

当院でカテーテルアブレーション治療を受けられた患者さん・ご家族様へ
研究へのご協力をお願い

当院では心房細動カテーテルアブレーション治療を受けた方の術中のデータをまとめて将来の不整脈の診断・治療に役立てるための検討をおこなっています。下記の研究のための新たな検査などは行ってません。この研究の対象者にあたる方で、ご質問がある場合や研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

【対象となる方】

2021年4月1日以降に、当院でカテーテルアブレーション治療を受けられた方

【研究課題名】

心房細動カテーテルアブレーション患者における食塩摂取量調査

【研究の意義・目的】

高血圧管理は心房細動の新規発症やカテーテル治療後の再発に関係しているとされています。日本人は食塩感受性が高く減塩は血圧管理には大きな役割を果たすと考えられるため、心房細動患者に対し食塩摂取量を推定し栄養指導を行いコントロールを行う事は血圧コントロールに効果があり、カテーテル治療後の心房細動発症抑制にも効果が期待されます。

【研究に用いる診療情報】

当院では心房細動カテーテル治療を受ける全患者に、治療入院時に栄養指導と尿検査による推定塩分摂取量の算出を実施しております。外来でも尿検査を繰り返します。その情報や血圧管理状況の情報を検討します。

【診療情報の提供】

上記の診療情報を外部に情報提供することはありません。

【研究期間】倫理委員会承認後より 2024年3月31日（予定）

【研究の実施体制】

- 研究代表者 岩国医療センター 循環器内科 和田匡史
- 共同研究者 岩国医療センター 栄養管理室 竹中理恵、別府成人

【個人情報の取り扱い】

あなたの情報を提供する際は、匿名化处理を行い、個人情報が外部に漏れないように厳重に管

理いたします。また、学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で使用されます。

【当院の問合せ窓口】

本研究に関する質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

岩国医療センター 循環器内科 医長 和田匡史

住所：〒740-8510 山口県岩国市愛宕町1-1-1 岩国医療センター

連絡先：0827-34-1000